

# 購入単価「3000円台」多く

## 「SNSで情報収集」9割

日本経済新聞社は10月下旬に東京・渋谷で13〜22歳の女性20人に服の買い物に関するアンケートを実施した。よく買う服の価格は「3000円台」

が6割と最多だった。電子商取引（EC）の利用については、「ECでは高い商品は買わない。店

で試着してから買う」（神奈川県・21歳）との声が目立つ。限られた小遣いやアルバイト代で買ったため、失敗を避けたい意向が強いようだ。

購買のきっかけはSNS（交流サイト）で、インスタグラムを使って情報を集めている人は9割

だった。千葉県に住む17歳は「SNSで気に入った服をネットで探す。友人とかぶらないよう、常にSNSをチェックしている」と話す。「ユーザーのレビューを参考にしている」（千葉県・18歳）との声もあった。

（伊藤威、宮嶋梓帆）